



長刀鉾の稚児に選ばれ、意気込んでポーズをとる内藤颯大君(中央)と、禿を務める山代惇史君(右)、原一徳君(左) 3日午後3時15分、京都市下京区・長刀鉾保存会  
撮影・薄田和彦

## 長刀鉾稚児に内藤君 親子2代



祇園祭の前祭の山鉾巡行(7月17日)で先頭を進む長刀鉾に乗る今年の稚児と禿が決まり、3日に長刀鉾保存会(京都市下京区)が発表した。

稚児は、左京区の松ヶ崎小4年内藤颯大君(9) 〓

染め呉服製造卸会社社長内藤弘之さん(55)の長男。弘之さんも1971年に稚児を務めた。

稚児を補佐する禿は、北区の同志社小2年山代惇史君(8) 〓印刷会社社長山代晃義さん(41)の次男 〓と、長岡京市のノートルダム学院小1年原一徳君(6) 〓飲食会社専務原匡史さん(46)の長男 〓が務める。稚児の颯大君は、「巡行を頑張りたい。注連縄切り

を見てかっこいいと思っていた」と話した。元稚児の内藤弘之さんは「周囲に支えてもらい、体調を管理してほしい」とアドバイスしたという。2013年に兄悠史君が禿を務めた山代君は「お兄ちゃんがかっこよか

大津市立小教諭  
酒気帯びで物損

別の教諭も同乗

大津市教委は3日、市立小の女性教諭(39)が5月18日に市内で酒気帯び運転

った。やってみたかった」と話し、原君は「初めてのことですが、頑張りたいと思います」と意気込んだ。稚児と禿は、お千度の儀(7月1日)や社参の儀(同13日)を経て、17日の巡行に臨む。(箕浦成克)

免職か停職に該当するといふ。市教委は、教諭の任免権を持つ県教委に処分についての見解を報告する。

市教委によると、2人は18日午後8時ごろ、勤務後に市内の居酒屋で2時間ほど飲食した。その後、女性

京都新聞HPに動画